

週間国際経済 2021 (32) No.282 09/27~10/03

09/27・中国、不動産バブル懸念 かつての日本超す <1>

マンション価格、年収の57倍(バブル期東京18倍) 民間債務はGDPの2倍

- ・独総選挙、社会民主党が第1党 16年ぶり 連立交渉難航も

09/28・中国、深刻な電力不足 環境対策で石炭火力抑制 アップル・テスラ向け工場停止

- ・英軍艦が台湾海峡通過 米と連携、中国に圧力
- ・中国、財政赤字が急拡大へ 25年、2.3倍の170兆円突破 年金・医療の給付増加

09/29・緊急事態宣言、全面解除を決定 試されるコロナとの共存

- ・英、ガソリン不足深刻に トラック運転手不足 店舗閉鎖で客殺到
- ・日経平均、一時800円安 円下落、111円台後半 米金利上昇受け
NY株569ドル安 長期金利1.56%、6月以来水準 NY金、1ヶ月ぶり安値

09/30・世界株安、資源高響く 政策支援の縮小も意識 <2>

- ・「隠れた対中債務」43兆円 42カ国、GDPの1割超 米民間調べ 一带一路で影響力
- ・中国景況感、一段と悪化 9月 電力不足、節目の「50」割れ
- ・自民総裁に岸田氏 29日決選投票で河野氏下す 年内に数10兆円規模の経済対策
- ・鉱工業生産3.2%低下 8月 半導体不足、車減産響く
- ・温暖化ガスゼロ「中国、目標前倒しも」 IEAが報告書

10/01・「悪い円安」じわり加速 一時112円台 輸入物価高騰、企業に重荷 <3>

- ・「ドルキャリー」逆流の兆し 新興国通貨売り、マネー米回帰

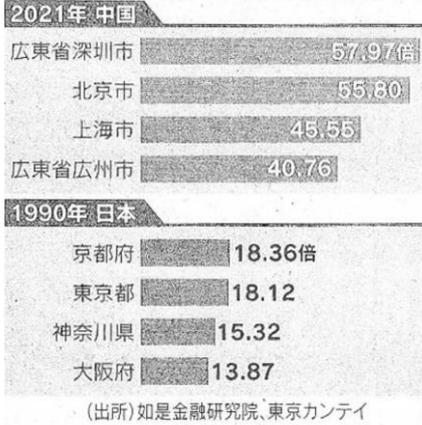
10/02・日経平均2万9000円割れ 終値681円安 政局に失望売り 景気先行きに懸念

- ・米消費支出物価4.3%上昇 8月総合指数 約30年ぶり高水準
- ・ユーロ圏物価3.4%上昇 9月、13年ぶり上げ幅
- ・EU、対豪FTA交渉延期 仏に配慮、年内合意暗雲 米英豪安保、経済に波及 <4>
東南ア動揺 立場割れる 「地域で軍拡競争起きかねない」
- ・仮想通貨「監視強化を」 IMF報告 金融安定に懸念
- ・日本車、米販売5%減 7~9月 半導体不足響く

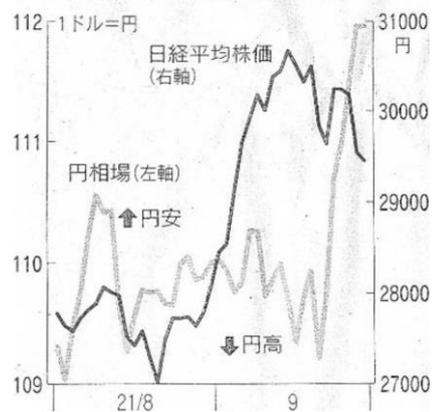
10/03・経済再開、世界でエネ逼迫 天然ガスは欧州消費増で在庫16%減 <5>

石炭は中国で5年平均より15%減 冬の電力不安定化も

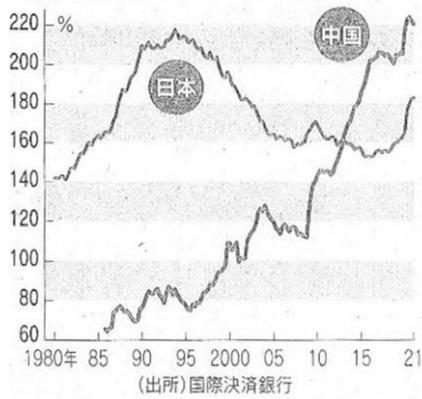
<1>
マンション価格の年収に対する倍率



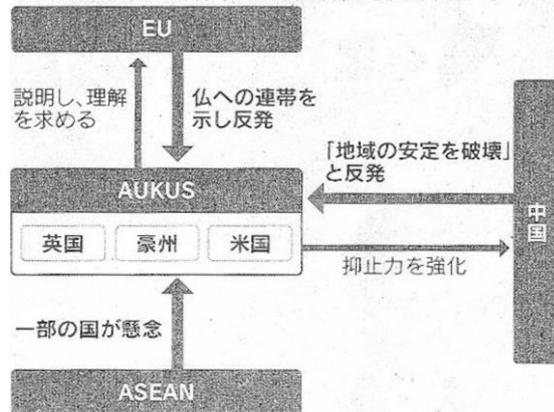
<3>
円安でも株価は反応鈍く



民間債務残高の比率はバブル期の日本を超える (非金融部門のGDP比)



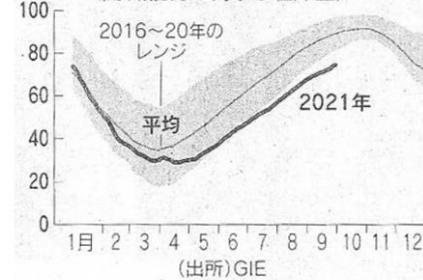
<4>
AUKUSが各国・地域に波紋を広げている



<2>
エネルギー価格は軒並み高騰



<5>
欧州の天然ガス貯蔵率 (貯蔵能力に対する在庫量)



中国燃料炭港湾在庫

